

令和2年2月23日

一般社団法人 大阪府山岳連盟
スポーツクライミング部競技委員会

スポーツクライミング大阪 強化選手選考基準 2020

2020年度、大阪府山岳連盟スポーツクライミング部が指定する強化選手は、4月11日 Soleil CUP 2020 ボルダリング競技大会と、4月26日 HIRAKATA カップ 2020 リード競技大会の2大会で行い、両大会の順位を優先し、選考基準グレード、考慮対象競技会の実績を考慮し決定する。

JMSCAの主催する都道府県推薦枠の設定がある競技大会においては、指定強化選手上位から、考慮対象競技会の成績を考慮し、競技委員会が推薦する。

指定強化選手は、第75回国民体育大会スポーツクライミング競技における代表候補選手となる。

1、選考対象資格

- ①大阪府山岳連盟スポーツクライミング部登録制度により選手登録をしていること。
- ②ユース各カテゴリーは、2020年12月31日時点で以下の年齢であること。成年は、生年月日の基準を満たしていること。

■ユース

- ・ユースD 10歳または11歳
- ・ユースC 12歳または13歳
- ・ユースB 14歳または15歳
- ・ユースA 16歳または17歳
- ・ジュニア 18歳または19歳

■成年 2002年4月1日以前に生まれたもの

2、強化選手選考基準

① 選考大会と出場カテゴリー

(1) 4月11日 強化選手選考ボルダリング競技会 (Soleil ナカガイクライミングジム)

- ・オープン男子 (成年男子、ジュニア男子、ユースA男子、ユースB男子)
- ・オープン女子 (成年女子、ジュニア女子、ユースA女子、ユースB女子)
- ・ユースC男子
- ・ユースC女子
- ・ユースD男子・女子

(2) 4月26日 強化選手選考リード競技会(常翔啓光学園クライミングウォール)

- ・オープン男子(成年男子、ジュニア男子、ユースA男子、ユースB男子)
- ・オープン女子(成年女子、ジュニア女子、ユースA女子、ユースB女子)
- ・ユースC男子
- ・ユースC女子
- ・ユースD男子・女子

② 選考方法について

4月11日ボルダリング競技会及び、4月26日リード競技会両方の競技会に参加しなければ、原則として選考資格は得られないものとする。

- (1) ボルダリング競技会の各カテゴリー優勝者、各年齢別最上位者
- (2) リード競技会の各カテゴリー優勝者、各年齢別最上位者
- (3) 上記以外は各カテゴリーにおいてボルダリング、リード各順位(“ボルダリング順位”×“リード順位”)で算出し、算出値が同数の場合は種目別順位の高い方を優先として選出する。
- (4) 順位が同数の場合は、(6)を考慮し競技委員会にて協議、決定する。
- (5) 選考対象者基準レッドポイントグレードを満たしていること。
- (6) 考慮対象競技会の実績
- (7) (3)については大阪強化選考希望者内の順位

③ 選考対象者基準レッドポイントグレード

ユースD	2020度は基準なし			
ユースC	男子5. 1 2 a	3級	女子5. 1 1 c	4級
ユースB	男子5. 1 2 c	1級	女子5. 1 2 a	2級
ユースA	男子5. 1 3 a	初段	女子5. 1 2 c	1級
ジュニア	男子5. 1 3 c	二段	女子5. 1 2 d	1級
成年	男子5. 1 3 c	二段	女子5. 1 3 a	初段

④ 考慮対象競技会 2020年

- 2月8日～9日 第15回ボルダリングジャパンカップ
- 3月7日～8日 第33回リード・ジャパンカップ
- 3月20日～22日 第8回リードユース日本選手権印西大会2020

⑤ 選考結果発表時期

4月26日リード選考競技大会終了後、競技委員会にて推薦し、大阪府山岳連盟常務理事会で承認することにより決定する
5月上旬までに、大阪府山岳連盟ホームページにて発表

3、第75回 国民体育大会スポーツクライミング競技 大阪代表選手について

J S P O 予選会免除対象選手及びスポーツクライミング大阪強化選手から選考する。

成年・少年男女ともに、J S P O 予選会免除対象選手を優先し、指定強化選手の上位から出場可能選手を合わせて3名を選考、内1名は予備選手とする。

J S P O 予選会免除対象選手、指定強化選手が出場しないまたは該当者がいない場合は、強化選考両競技会の総合順位（“ボルダリング順位”×“リード順位”）から競技別順位の高い方優先で選出する。

予選会免除対象選手の出場意思表示はJ S P O トップアスリート確定発表後10日間以内とする。期間内に意思表示がない場合は辞退とみなし、指定強化選手を繰り上げる。

① J S P O 予選会免除対象選手について

【成年】【少年】

J S P O 「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の決定による。

第75回国体出場意思表示選手よりボルダリング種目、リード種目、トップアスリート記名上位より各1名。

いずれか一方の種目でJ S P O 予選会免除対象選手が2名以上選出された場合は、片方の種目より最大2名を選抜する。

② 選考優先順位

(1) J S P O 予選会免除対象選手

(2) 大阪強化選手

(3) 大阪選考2大会の結果 ボルダリング順位×リード順位 数字の低い方。同数の場合は種目別順位の高い方。順位同数の場合は考慮対象競技会の実績。

(4) (2)、(3)について少年は種別順位計算の上位者

③ 考慮対象競技会 2020年

2月8日～9日 第15回ボルダリングジャパンカップ

3月7日～8日 第33回リード・ジャパンカップ

3月20日～22日 第8回リードユース日本選手権印西大会2020

④ 選考結果発表時期

4月26日リード選考競技大会終了後、競技委員会にて推薦し、大阪府山岳連盟常務理事会で承認することにより決定する

5月上旬までに、大阪府山岳連盟ホームページにて発表

⑤ その他

JMSCA、JSPO の各要項等変更があった場合はそれに準じて改定を行う。

4、JOCジュニアオリンピックカップについて

JOCジュニアオリンピックカップの開催、または代替え大会については現時点で未定。

以上